

北九州市・下関市 両市長会談を実施します！ ～両市で連携して取り組む事業について発表します～

標記について、下記のとおり開催いたします。

北九州・下関の両市は、これまでも定期的な対話を通じ、様々な分野で連携を重ねてきました。昨年スポーツを軸とした連携事業を発表し、本年も両市の強みを活かした新たな連携事業を打ち出します。

当日は、本年4月に供用開始した「ヒノヤマリング」等の視察を通じ、両市長が現状を確認するとともに、今後の新たな展開について合意し、発表いたします。ぜひ、ご取材くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日 程 令和8年7月9日（木） ※詳細は別添行程のとおり
- 2 出席者 北九州市長 武内 和久
下関市長 前田 晋太郎
- 3 視察について
火の山公園のヒノヤマリングとアスレチックエリアにて実施します。
- 4 お問い合わせ先
政策局政策課
担当：加藤、松野／電話：093-582-2302

【行程】

項目	時間	場所
両市町対面	15:00	火の山公園（山頂：風のテラス）※ （下関市みもすそ川町）
視察	15:00～15:30	火の山公園 〔・ヒノヤマリング ・アスレチックエリア〕
移動	15:30～16:00	火の山公園→春帆楼【車】
会談	16:00～16:30	春帆楼 2階（鳳凰の間） （下関市阿弥陀寺町4-2）
会見	16:40～17:00	

※前田市長が武内市長をお出迎え

< 駐車場について >

- 火の山公園：
火の山パークウェイ駐車場をご利用ください。
- 春帆楼：
敷地内の駐車場をご利用いただけますが、台数に限りがあります。
満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

〈視察場所〉火の山公園について

火の山地区観光施設再編整備計画に基づき、現在地区内の整備を実施。昨年11月には「アスレチックエリア」が、今年4月には関門海峡の両岸を一望できる施設「ヒノヤマリング」が供用開始となった。

ヒノヤマリング

アスレチックエリア（空のブランコ）



〈会談場所〉春帆楼（しゅんぱんろう）について

初代内閣総理大臣伊藤博文公によりふぐ料理公許一号店の栄を賜った下関の「迎賓館」。日清講和条約締結会場となる等、数々の歴史の場所となった。

